

# 上手に手間抜き♪ フリージング大作戦

## #製氷皿

汁物向き

凍らせた後は、  
フリーザーバッグに  
入れて保存する



## #フリーザーバッグ

ペースト状の食品向き  
筋目をつけて冷凍する  
と使いたい分を折って  
使えます



## #ラップ

少量の食品向き  
ラップで包み、  
乾燥しないように  
フリーザーバッグに入れる



## #仕切り容器パック

小分けの冷凍向き  
1食分ずつ、  
密閉容器に入れて  
冷凍する



## 知っ得!! 食材別冷凍テクニック!!

### #おかゆ

食べる量が少ないときは製氷皿で。  
量が増えてきたら1食分ずつ。

### #野菜・いも類

ゆでてから冷凍。  
じゃがいもは、ゆでてつぶしてから冷凍。

### #魚、肉

ゆでてから、ラップで包んで冷凍。

### #大豆製品

豆腐は冷凍不可。納豆は冷凍可。

\*離乳食に  
冷凍野菜を使ってもOK

- \* 新鮮な食材を使う！
- \* 冷ましてから冷凍する！
- \* 解凍するときは、  
グツグツするまで加熱する！
- \* 再冷凍はしない！
- \* 1週間をめどに使い切る！

## ★上手に手間抜き♪ 電子レンジを使おう

### #ゆでる、蒸す

→食材をラップで包んでレンジで加熱  
\* ふんわり包むのがコツ!!  
もしくは、  
耐熱容器に入れて、少量の水を  
加え、ラップをかけてレンジで加熱

### #とろみあんを作る

→耐熱容器に、だし汁 100ml を入れてレンジで加熱する  
(500W で 1 分半程度)。一度取り出し、水溶き片栗粉(片栗粉小さじ 1 : 水小さじ 2~3)を入れて混ぜて、レンジで加熱する(500W で 30 秒程)。熱いうちによくかき混ぜる。

\* 時々混ぜることで、加熱ムラが防げます！

### #ホワイトソースを作る

→耐熱容器に、小麦粉 20g とバター 20g を入れて、ラップをせずにレンジで加熱する(500W で 1 分程)。  
バターが溶けたら、泡だて器でよく混ぜる。牛乳 140ml を少しづつ入れて混ぜる。  
ラップをして再びレンジで加熱し(500W で 2 分程)、泡だて器でしっかり混ぜる。

## 第4次札幌市食育推進計画

健康寿命の延伸に向けて「食を通して豊かな人間性を育みます」を基本理念とした、「第4次札幌市食育推進計画」(令和5年度～令和9年度)を策定しました。



# ママ&パパの“？”を解決! 離乳食ガイド

生後 7~8 か月頃までの調理によく使う♪

## 離乳食づくりの基本作業

### ゆでる

#### 知っ得テクニック!!

\* 炊飯する際に、洗って皮をむいた  
にんじん・じゃがいもなどを丸ごと  
アルミホイルでぴったりくるみ、  
炊飯準備をしたお釜に入れる。  
(炊飯と同時に野菜をやわらかく  
煮ることができます)

離乳食では、食材を加熱  
するのが基本です。  
人肌程度に冷ましてから  
あげましょう。  
ただし、果物は加熱しなく  
ても大丈夫です。

### #ゆでる、蒸す

軟らかくし、食中毒の心配を減らします。  
電子レンジ使用も可(裏表紙参照)。

→根菜類やいも、卵類～水からゆでる。  
→青菜や魚、肉、めん～沸騰した湯に入れる。



### #きざむ

食材の繊維を短くして  
噛みやすします。

→使う道具～包丁、  
キッチンバサミなど



### #ほぐす

肉や魚の骨や皮、筋などを取り除き、  
身をバラバラにします。

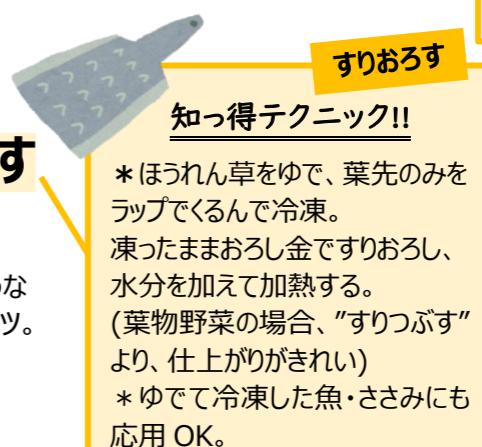
→使う道具～はし、フォークなど

### #すりおろす

知っ得テクニック!!  
\* ほうれん草をゆで、葉先のみを  
ラップでくるんで冷凍。  
凍ったままおろし金ですりおろし、  
水分を加えて加熱する。  
(葉物野菜の場合、“すりつぶす”  
より、仕上がりがきれい)  
\* ゆでて冷凍した魚・ささみにも  
応用 OK。

### #すりつぶす #つぶす

軟らかくなるまで加熱した  
食材を細かくします。  
はじめは、すりばち・すりこぎ  
などを使い、なめらかになるまで  
すりつぶしましょう。



すりばち、すりこぎのセットは、  
ひと組準備するとよいでしょう。

つぶす

知っ得テクニック!!  
\* かぼちゃなどをラップで包み、  
電子レンジで加熱する。軟らかく  
なったら皮を取り除き、再びラップ  
で包み、指で押しつけて  
つぶす。

### #裏ごしする

食材をなめらかに、  
ふんわりさせます。  
→使う道具～  
裏ごし器、茶こし、みそこし  
&スプーン、へらなど



### とろみづけ

知っ得テクニック!!  
\* ゆでてほぐした魚の身に水分を加え  
加熱。沸騰したら、水溶き片栗粉  
(片栗粉 1 : 水 2~3)を回し入れ、  
ひと煮立ちさせる。

\* 片栗粉の代わりに、生のじゃがいもを  
すりおろして加え、加熱してもとろみが  
つきります。

### #のばす

つぶした食材に湯冷ましやミルクなどを加え、  
かたさを調整します。

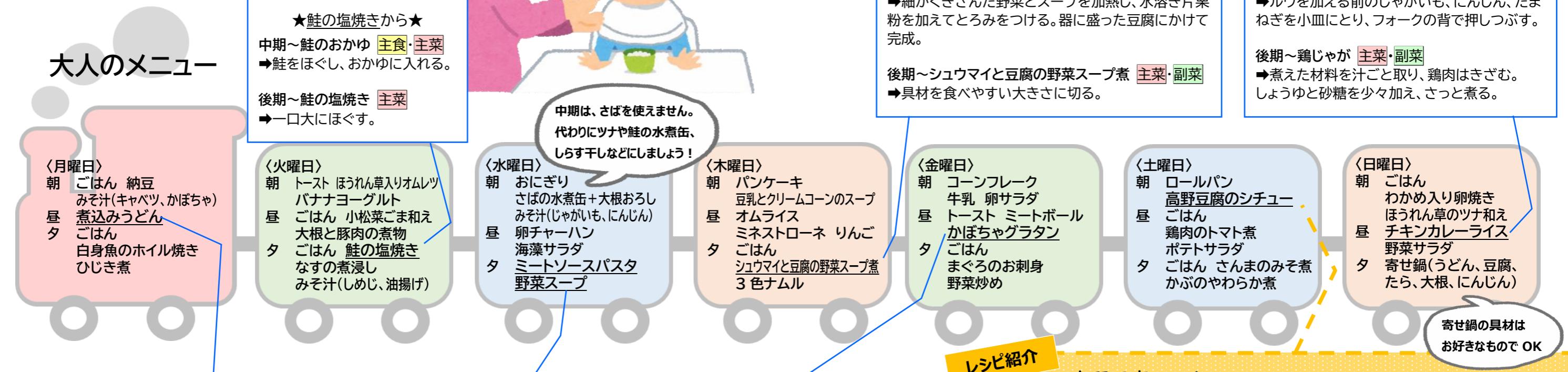
→離乳食では、沸騰させた水を使いましょう

# 大人の食事から取り分け 1週間のメニュー

離乳食の回数が増えてくると、作るのがおっくうになることも。  
大人の食事から取り分けると、手間がはぶけるのでおすすめです！  
なるべく主食・主菜・副菜をそろえた献立を心がけましょう。

- \* 主食 ごはん  
パン～後期からはロールパンも使えます。  
めん～マカロニや細めのパスタも使えます。  
※コーンフレークやオートミールも使えます。
- \* 主菜 魚、肉、卵、大豆製品など
- \* 副菜 野菜、いも、海藻、きのこなど

## 大人のメニュー



**★煮込みうどんから★**  
中期～うどんのくたくた煮 **主食・主菜・副菜**  
→うどん、にんじん、ほうれん草を細かくきざんで。鶏肉はさらに細かく。長めに煮ましょう。  
  
後期～煮込みうどん **主食・主菜・副菜**  
→うどんは1～2センチに、ほうれん草と鶏肉は食べやすいよう細かく切る。

**★ミートソースパスタ&野菜スープから★**  
中期～パスタの野菜あんかけ **主食・副菜**  
→野菜スープの野菜を細かくきざみ、スープとともに加熱し、水溶き片栗粉を加えてとろみをつけておく。軟らかくゆでて細かくきざんだパスタとからめる。  
  
後期～ミートソースパスタ **主食・主菜**  
→ゆでたパスタと少量のミートソースとからめて小鉢に盛り、キッチンバサミでめんを1～2センチに切って仕上げる。

**★かぼちゃグラタンから★**  
中期～かぼちゃムース **副菜**  
→かぼちゃは皮を除いてあらくつぶし、水溶き片栗粉を加えて加熱し、固さを調整する。  
  
後期～かぼちゃグラタン **副菜**  
→グラタンに牛乳を加えてレンジで加熱する。

## レシピ紹介

### 高野豆腐のシチュー

- 材料(大人4人分)**  
高野豆腐…40g にんじん…中1本 たまねぎ…中1個 じゃがいも…中2個 ブロッコリー…1/2房 水…400ml 固形スープの素…2個 牛乳…400ml 米粉…大さじ4 サラダ油…大さじ1
- 作り方**
- ①にんじんとじゃがいもは乱切り、たまねぎはうす切りにする。
  - ②ブロッコリーは小房に分けて、ゆでておく。高野豆腐は水戻し、水分をしぼって一口大に切る。
  - ③鍋にサラダ油を熱し、①を炒め、水を加えて煮る。さらに高野豆腐と牛乳を半量加えて煮る。
  - ④スープの素を加えて溶かし、残りの牛乳と米粉をよく混ぜ合わせながら加え、とろみがつくまで煮る。
  - ⑤ブロッコリーを加え、器に盛る。

**中期** 取り分け手順  
ブロッコリーをあらみじん切りにする(★1)。  
煮えた材料を取り出し、あらみじん切りにする(★2)。煮汁を小鍋にとり、★2を加えて火にかけ、米粉を牛乳に溶いたもの、または水溶き片栗粉を加えてとろみがつくまで煮る。塩を少し加えてもOK(★3)。  
★3に★1を加えて完成。

**後期** できあがりを取り出し、牛乳でのばしてうす味にする。

中期・後期(生後7～11か月頃)の  
取り分け食をご紹介♪

## 取り分けのコツ

- \* 大人のメニューを作るとき、赤ちゃんが食べられる食材を入れるようにしましょう。
- \* 味付け前に取るか、できあがりの味をうすめるなどし、味が濃くならないように気をつけましょう。
- \* 「できあがりをつぶす、きざむ」「更に加熱をして軟らかくする」など、食べやすくするひと手間を加えましょう。

下記のメニューは、  
すべて取り分けが可能です！

## #離乳食の量

- \* 本やフードモデルなどで示されている離乳食の量は、あくまでも目安です。
- \* お子さんの食欲や、成長・発達の状況に応じて、量を調節しましょう。

## #ベビーフードの活用

- \* うす味と固さに配慮されており、添加物などは極力控えて作られています。上手に活用しましょう。
- \* 「主食は自分で準備し、おかずのみベビーフード」「お出かけの際に活用」「非常時のためのストック」「離乳食づくりのヒントに味見」などに使えて便利です。
- \* 使用の際は、月齢に合うか、未経験の食材が複数含まれていないか確認して使用しましょう。